

(参考資料1) 今回配備した保守用作業車の詳細

○除雪用ロータリー付きモーターカー(除雪作業車)

- 大きさ 全長14m×幅3m×高さ4m
- 出力 800馬力(新幹線の除雪作業車では最高)又は600馬力
- 重量 32t
- 速度 最高速度 70km/h 作業時 5~45km/h
- 製造者 新潟トランス(株)
- 特徴 一方は排雪板で雪を掻き分ける方式の、もう一方にはロータリー方式(回転式の羽による)の除雪装置を持つ  
出力800馬力のタイプには、線路横の雪を掘り下げることができるよう、通常開閉のみの「かき寄せ翼」が下降する機構を搭載(下降する機構は日本初)

○確認車

- 大きさ 全長11m×幅3m×高さ4m
- 出力 340馬力
- 重量 19t
- 速度 最高速度 110km/h
- 製造者 (株)ジェイアール西日本テクノス
- 特徴 線路上の支障物を検知する装置を搭載



○レール削正車

- 大きさ 全長39m×幅3m×高さ4m
- 重量 125t
- 速度 最高速度 70km/h  
作業時 約5km/h
- 製造者 SPENO INTERNATIONAL(スイス製)



(参考資料2) 北陸新幹線関係保守用車(現時点計画)

種別	両数	備考
除雪用ロータリー付モーターカー	23	11/19時点配備済み
確認車	8	11/19時点配備済み
レール削正車	2	11/19時点配備済み
軌道用モーターカー	6	資材運搬用など
構造物作業車	1	トンネルの点検用など
高架橋点検車	1	高架橋の点検など
電気保全車	5	架線の点検用など
架線延線車	6	架線の張り替え作業用(開業後配備)
計	52	

※今後、変更する可能性があります。